

## 公園 PPP/PFI 公民連携セミナー

「都市公園をいかに活用し  
街を活性化させるか」

厳しい財政状況の中、民間の資金や知恵を活用し、真に必要な社会資本の整備・維持管理・更新を行う取り組みが全国各地で実施されています。国土交通省においても、官民連携事業の推進等を図る取り組みを行っています。

本セミナーでは、こうした背景のもと都市公園法の改正による Park-PFI の導入などを機会ととらえ、都市公園に焦点を当てたテーマで PPP/PFI のこれからの展開と、官民連携における都市公園のあり方や今後の可能性についてご講演いただきます。あわせて、公民連携の事例紹介についても講師の方をお招きし、ご紹介いただきます。これらの講演をもとに、多様な視点から都市公園における公民連携の事業展開の勘所について考えたいと思います。

## ■開催日時

2018.10.2 (火)  
10:25 ~ 16:45  
開場時間 9:30

■場所：JKホールディングス(株)1階大ホール  
東京都江東区新木場1丁目7-22 新木場タワー

■定員：150人(※自治体関係者を優先させていただきます)

■参加費：無料

■対象者：自治体関係者及び民間企業関係者

## ■講演 10:30 ~ 12:00 (90分)

## 講演

『人口減少時代の財政健全化のヒント  
—都市公園を稼ぐ施設に転換する方法—』

株式会社大和総研  
金融調査部 主任研究員

鈴木 文彦 氏



## ■公民連携事例紹介 13:00 ~ 16:05 (各35分)

## 事例1 「公園緑地からはじめる

魅力あふれる沼津の暮らし」の実現に向けて  
—沼津市パークマネジメントプランの取り組み—

沼津市 都市計画部 緑地公園課  
利用推進係 係長

稲葉 宏和 氏



## 事例2 「品川シーズンテラスにおける

パークマネジメント」

株式会社クオル 代表取締役  
にぎわいデザイナー

栗原 知己 氏



## 事例3 「公園からの仕事&amp;観光おこし

小諸市・停車場ガーデンの取り組み」  
まちづくりプランナー

荻原 礼子 氏



## 事例4 「まちの起業、まちのみどり、

コミュニティをつなぐカフェ  
～コミュニティカフェの今～

NPO 法人ツナグバツクリ 代表

鎌田 菜穂子 氏



## 事例5 「公園を核とした地域活性化の取り組み」

株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
地域活性化推進部担当次長

中村 慶之介 氏



## ■意見交換会 16:05 ~ 16:45

# 公園 PPP/PFI 公民連携セミナー 講師紹介

本セミナーでは、6名の講師の方々にご講演いただきます。プログラムの最後には質疑応答、意見交換、個別相談の時間を設け、官民それぞれが持つ情報やノウハウ、抱える課題を共有し、地域の課題解決に役立つ場としたいと考えます。

## 鈴木 文彦 (Fumihiko SUZUKI)

平成5年七十七銀行入行。財務省出向等を経て平成20年より大和総研。専門は公共経営、都市開発など。東京都オリンピック・パラリンピック事務局「新規恒久施設等の後利用に関するアドバイザー会議」委員(平成26年12月～平成29年3月)など委員歴多数。中小企業診断士。日経グローバル「自治体財政 改善のヒント」連載中。



## 荻原 礼子 (Reiko OGIWARA)

小諸と川崎の2地域を拠点に、自治体のコンサルタントとして、住民参加による公園&施設づくり、まちづくり計画策定、イベント企画等に携わる。(有)結まちづくり計画室主宰。NPO法人こもろの杜理事長。(一社)こもろ観光局プランナー。総務省 地域力創造アドバイザー。



## 稲葉 宏和 (Hirokazu INABA)

1992年沼津市入庁。2017年4月より都市計画部緑地公園課に新設された利用推進係に配属、沼津市パークマネジメントプランの策定事務に携わる。引き続きパークマネジメントプランの推進を担当し、地域との連携や民間活力導入検討などに関わっている。



## 鎌田 菜穂子 (Nahoko KAMATA)

平成7年女性が社会で生き生きと働くための場を目指し(有)セルフイッシュネス設立に参加。平成27年NPO法人ツナグバツクリ設立。コミュニティカフェ運営を通じ、日常の中で、誰もが自分らしくまちと関わる中から、新しい働き方を発見し、地域のコミュニティに還元していくための「場」創りを推進している。



## 栗原 知己 (Tomomi KURIHARA)

1992年森ビル㈱入社。六本木ヒルズ等の大規模開発を担当しタウンマネジメントに従事。エリア全体を活用したイベントをプロデュースしてまちづくりの新たな可能性を見出す。2005年に森ビルを退職後、エリアマネジメント会社 QUOL を設立。自らをにぎわいデザイナーと称して地域のにぎわいづくりを行う。将来的には、まちづくりをビジネス化することを目標としている。



## 中村 慶之介 (Keinosuke NAKAMURA)

1999年(株)オリエンタルコンサルタンツ入社。2014年群馬県立敷島公園、2016年前橋市中央児童遊園にて公民連携による都市公園の管理運営を担当。現在は公園等の公民連携事業導入検討(P-PFI等)に携わる。2016年より地域活性化推進部担当次長。



## ■アクセス方法

新木場駅 徒歩7分

JR 京葉線、東京メトロ有楽町線、東京臨海高速鉄道

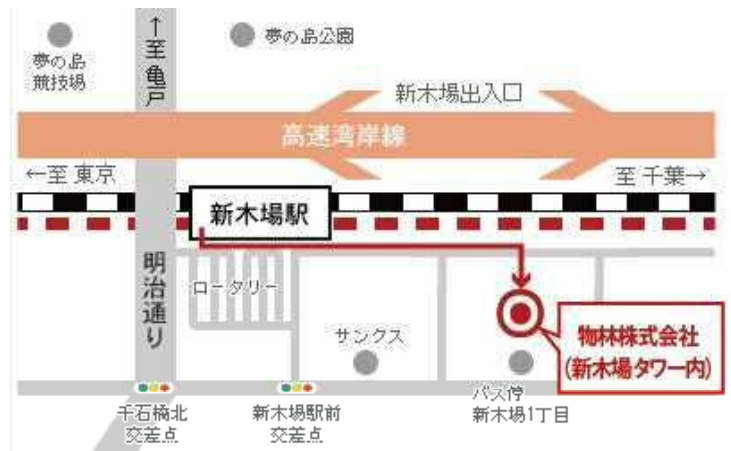
## ■参加申し込み方法(先着順で受け付け致します)

メールまたは FAXにてお申込みください。

- ・ email : [seminar\\_info@oriconsul.com](mailto:seminar_info@oriconsul.com)
- ・ FAX : 03-6311-8023 (関東支店事業企画部)
- ・ 申し込み締切 : 平成30年9月20日(木)

※ただし、定員に達した場合は、その時点で申し込みを締め切る場合がございます。

※また、申し込みが多数になった場合は、自治体関係者の皆さまを優先させていただいたうえで、1団体からの参加人数を限らせていただく場合がございます。



## ■参加申し込み先

・ email : [seminar\\_info@oriconsul.com](mailto:seminar_info@oriconsul.com)

・ FAX : 03-6311-8023

・ 氏名 :

・ 所属 :

・ 役職 :

・ 電話 :

・ email :

※FAXにてお申込みの方は、参加者の人数分をご用意のうえ(03-6311-8023)に送付願います。

※メールにてお申込みの方は、上記の項目を入力の上( seminar\_info@oriconsul.com )に送信願います。